

用途区分17号:幼稚園又は小学校等

番号	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考
							内容	実施時期	
1	江波小学校	3号棟1, 2, 3, 4, 5, 6	中区江波南二丁目2番53号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.90 Is/Is <sub>o</sub> =1.20 Ctu・SD=0.44	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
2	竹屋小学校	2号棟3, 4, 6 2号棟5	中区鶴見町8番49号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Is <sub>o</sub> =1.05 Ctu・SD=0.75	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
									耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
									耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
3	白島小学校	23号棟	中区西白島町26番3号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is <sub>o</sub> =1.02 Ctu・SD=0.30	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.91 q=1.10			4階S造部分
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=1.00 q=4.03			塔屋部分
4	舟入小学校	1号棟1, 2, 5, 6 1号棟3, 4	中区舟入南二丁目9番48号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is <sub>o</sub> =1.02 Ctu・SD=0.68	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
					別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.18 Is/Is <sub>o</sub> =1.18			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =1.00
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.78 Is/Is <sub>o</sub> =1.04 Ctu・SD=0.47			耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
5	吉島小学校	8号棟	中区吉島西三丁目4番60号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is <sub>o</sub> =1.02 Ctu・SD=0.35	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
6	吉島東小学校	6号棟東 6号棟西	中区吉島東三丁目2番7号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is <sub>o</sub> =1.02 Ctu・SD=0.72	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.83 Is/Is <sub>o</sub> =1.10 Ctu・SD=0.29			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is <sub>o</sub> =1.01 Ctu・SD=0.70			耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75

番号	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考
							内容	実施時期	
7	尾長小学校	3号棟	東区山根町21番10号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is <sub>0</sub> =1.02 Ctu・SD=0.72	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.90 q=1.10			4階S造部分
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=1.02 Is/Is <sub>0</sub> =1.36 Ctu・SD=1.21			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
8	中山小学校	1号棟	東区中山東一丁目2番1号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is <sub>0</sub> =1.02 Ctu・SD=0.72	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
9	温品小学校	2号棟	東区温品七丁目8番8号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is <sub>0</sub> =1.01 Ctu・SD=0.70	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
10	戸坂小学校	1号棟1, 2, 3, 4, 5	東区戸坂出江二丁目1番1号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is <sub>0</sub> =1.01 Ctu・SD=0.78	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
11	戸坂城山小学校	35号棟	東区戸坂城山町1番2号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.81 Is/Is <sub>0</sub> =1.08 Ctu・SD=0.55	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.85 Is/Is <sub>0</sub> =1.13 Ctu・SD=0.52			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
12	早稲田小学校	1号棟西	東区牛田早稲田四丁目9番1号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is <sub>0</sub> =1.00 Ctu・SD=0.45	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=0.91 q=1.54			塔屋部分
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.87 Is/Is <sub>0</sub> =1.16 Ctu・SD=0.64			耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=0.77 q=1.50			4階S造部分
13	宇品小学校	1号棟北	南区宇品御幸四丁目5番11号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.83 Is/Is <sub>0</sub> =1.10 Ctu・SD=0.36	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is <sub>0</sub> =1.02 Ctu・SD=0.30			耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=1.09 q=1.33			4階S造部分

番号	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考
							内容	実施時期	
14	宇品小学校	2号棟	南区宇品御幸四丁目5番11号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.31	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.94 Is/Is0=1.25 Ctu・SD=0.36			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
15	宇品東小学校	15号棟東	南区宇品東七丁目11番8号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.40	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
		15号棟西			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is0=1.02 Ctu・SD=0.72			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
16	黄金山小学校	1号棟A	南区北大河町35番1号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is0=1.00 Ctu・SD=0.70	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Is0=1.05 Ctu・SD=0.48			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Is0=1.05 Ctu・SD=0.81			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					1号棟B 塔屋部分	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)			Is=0.79 Is/Is0=1.05 Ctu・SD=0.81
17	大河小学校	3号棟	南区旭日一丁目8番1号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.63	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.78 Is/Is0=1.04 Ctu・SD=0.75			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
18	大州小学校	14号棟	南区大州五丁目10番12号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is0=1.02 Ctu・SD=0.73	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.00 Is/Is0=1.00			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=1.00
19	楠那小学校	16号棟1東	南区楠那町5番7号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.80 Is/Is0=1.06 Ctu・SD=0.31	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.80 Is/Is0=1.06 Ctu・SD=0.31			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is0=1.02 Ctu・SD=0.36			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					16号棟2中央	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)			Is=0.80 Is/Is0=1.06 Ctu・SD=0.31
		16号棟3西			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is0=1.02 Ctu・SD=0.36			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考	
						内容	実施時期		
20	段原小学校	南区の場町二丁目4番19号	小学校						
				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Is <sub>0</sub> =1.05 Ctu・SD=0.72	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75	
				別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=3.92 Is/Is <sub>0</sub> =3.92			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =1.00	
				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=1.09 Is/Is <sub>0</sub> =1.45 Ctu・SD=0.66			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75	
別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Is <sub>0</sub> =1.05 Ctu・SD=0.72	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75							
21	仁保小学校	8号棟	南区仁保新町二丁目8番30号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is <sub>0</sub> =1.00 Ctu・SD=0.43	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Is <sub>0</sub> =1.05 Ctu・SD=0.76			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
22	比治山小学校	5号棟	南区上東雲町28番28号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.80 Is/Is <sub>0</sub> =1.06 Ctu・SD=0.80	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
23	翠町小学校	1号棟	南区翠町四丁目10番1号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is <sub>0</sub> =1.02 Ctu・SD=0.72	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.13 Is/Is <sub>0</sub> =1.13			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =1.00
24	井口小学校	13号棟西	西区井口二丁目13番1号	小学校					
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is <sub>0</sub> =1.00 Ctu・SD=0.69	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is <sub>0</sub> =1.02 Ctu・SD=0.33			耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=1.34 Is/Is <sub>0</sub> =1.78 Ctu・SD=0.81	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75							
25	井口明神小学校	1号棟西	西区井口明神一丁目13番1号	小学校					
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Is <sub>0</sub> =1.05 Ctu・SD=0.58	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Is <sub>0</sub> =1.05 Ctu・SD=0.60			耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is <sub>0</sub> =1.01 Ctu・SD=0.71	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75							

番号	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考
							内容	実施時期	
26	草津小学校	1号棟	西区草津東二丁目12番1号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is <sub>0</sub> =1.01 Ct <sub>u</sub> ・SD=0.69	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.85 Is/Is <sub>0</sub> =1.85			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =1.00
27	庚午小学校	1号棟	西区庚午中一丁目15番1号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is <sub>0</sub> =1.01 Ct <sub>u</sub> ・SD=0.36	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
28	鈴が峰小学校	1号棟A	西区鈴が峰町36番2号	小学校					
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is <sub>0</sub> =1.01 Ct <sub>u</sub> ・SD=0.70	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=1.01 q=1.69			4階S造部分
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.78 Is/Is <sub>0</sub> =1.04 Ct <sub>u</sub> ・SD=0.72			耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.89 Is/Is <sub>0</sub> =1.89			4階RC造部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =1.00
別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=0.98 q=1.64	4階S造部分							
29	南観音小学校	1号棟	西区南観音六丁目5番45号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.80 Is/Is <sub>0</sub> =1.06 Ct <sub>u</sub> ・SD=0.79	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is <sub>0</sub> =1.00 Ct <sub>u</sub> ・SD=0.90			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
30	祇園小学校	1号棟	安佐南区祇園三丁目1番27号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is <sub>0</sub> =1.00 Ct <sub>u</sub> ・SD=0.37	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.88 q=3.55			4階S造部分
31	中筋小学校	1号棟東	安佐南区中筋二丁目15番5号	小学校					
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is <sub>0</sub> =1.00 Ct <sub>u</sub> ・SD=0.69	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is <sub>0</sub> =1.00 Ct <sub>u</sub> ・SD=0.69			耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=1.02 q=1.24	4階S造部分							

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考	
						内容	実施時期		
32	梅林小学校	安佐南区八木三丁目3番9号	小学校						
	1号棟A			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.91 Is/Is0=1.21 Ctu・SD=0.35	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
	1号棟B			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=1.01 Is/Is0=1.34 Ctu・SD=0.36	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
33	原南小学校	1号棟1, 2	安佐南区西原二丁目19番23号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is0=1.00 Ctu・SD=0.70	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
34	毘沙門台小学校	安佐南区毘沙門台三丁目1番1号	小学校						
	1号棟A			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is0=1.00 Ctu・SD=0.31	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
	1号棟B			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is0=1.00 Ctu・SD=0.27			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.82 Is/Is0=1.09 Ctu・SD=0.76	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75						
35	安小学校	6号棟	安佐南区上安二丁目7番56号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is0=1.02 Ctu・SD=0.76	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
	別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)				Is=0.82 q=1.49	4階S造部分			
36	安北小学校	10号棟1, 2, 3	安佐南区高取二丁目30番1号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.86 Is/Is0=1.14 Ctu・SD=0.42	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)				Is=1.23 Is/Is0=1.64 Ctu・SD=0.44	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75			
37	安東小学校	安佐南区安東一丁目28番1号	小学校						
	9号棟A			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.78	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
	9号棟B			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.77			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考		
						内容	実施時期			
38	落合小学校	14号棟A	安佐北区落合南二丁目13番1号	小学校			耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75	
									4階S造部分	
	14号棟B	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75								
		4階S造部分								
	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75									
39	落合東小学校	5号棟東	安佐北区落合四丁目13番1号	小学校			耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75	
									階段室東	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
									5号棟西	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
									階段室西	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
									5号棟南	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
									可部小学校	22号棟
40									塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75	
									耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75	
41	可部南小学校	1号棟	安佐北区可部南二丁目11番11号	小学校			耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75	
									塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75	

番号	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考	
							内容	実施時期		
42	龜山南小学校	12号棟	安佐北区龜山南三丁目28番2号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Is0=1.05 Ctu・SD=0.48	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
		12号棟 塔屋部分							塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=1.00	
43	口田東小学校		安佐北区口田二丁目1番1号	小学校						
					1号棟西	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.68	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					1号棟東	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.69	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
						別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.81 q=1.08	耐震改修済	—	4階S造部分
			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.61	耐震改修済	—	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75			
44	久地南小学校		安佐北区安佐町くすのき台55番地1	小学校						
					1号棟A	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=1.09 Is/Is0=1.45 Ctu・SD=0.40	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					1号棟B	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.96 Is/Is0=1.28 Ctu・SD=0.49	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					1号棟C	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.83 Is/Is0=1.10 Ctu・SD=0.74	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75



番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考	
						内容	実施時期		
45	真亀小学校	安佐北区真亀五丁目28番1号	小学校						
				1号棟北	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is0=1.00 Ctu・SD=0.76	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.78 q=2.59			4階S造部分
				1号棟南	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is0=1.02 Ctu・SD=0.72			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.19 Is/Is0=1.19			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=1.00
				1号棟西	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is0=1.00 Ctu・SD=0.68			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
	別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.19 Is/Is0=1.19	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=1.00						
46	中野小学校	4号棟	安芸区中野四丁目21番1号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.81 Is/Is0=1.08 Ctu・SD=0.83	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
47	中野東小学校	安芸区中野五丁目11番1号	小学校						
				1号棟西	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is0=1.02 Ctu・SD=0.45	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=2.46 Is/Is0=3.28 Ctu・SD=1.52			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
				1号棟東	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.41			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.81 Is/Is0=1.08 Ctu・SD=0.74			4階RC造部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.95 Is/Is0=1.26 Ctu・SD=0.87	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75						
48	矢野小学校	9号棟	安芸区矢野西六丁目11番1号	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.78 Is/Is0=1.04 Ctu・SD=0.53	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考			
						内容	実施時期				
49	矢野西小学校	安芸区矢野西四丁目5番1号	小学校			耐震改修済	—				
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.81 Is/Is0=1.08 Ctu・SD=0.37	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.78 Is/Is0=1.04 Ctu・SD=0.43	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=1.03 Is/Is0=1.37 Ctu・SD=0.52	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.80 Is/Is0=1.06 Ctu・SD=0.52	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
				別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.83 q=3.35		3階S造部分				
50	五日市小学校	佐伯区五日市三丁目1番1号	小学校			耐震改修済	—				
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.61	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.80 Is/Is0=1.06 Ctu・SD=0.56	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
51	五日市東小学校	佐伯区皆賀二丁目3番1号	小学校			耐震改修済	—				
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is0=1.00 Ctu・SD=0.62	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.31	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
52	五日市南小学校	佐伯区海老園三丁目18番1号	小学校			耐震改修済	—				
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.81 Is/Is0=1.08 Ctu・SD=0.75	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Is0=1.05 Ctu・SD=0.68	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.69		耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75				

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考	
						内容	実施時期		
53	五月が丘小学校	佐伯区五月が丘二丁目22番1号	小学校						
	5号棟1			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Iso=1.02 Ctu・SD=0.40	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75	
	5号棟2			別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.64 Is/Iso=1.64			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=1.00	
	5号棟3			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.82 Is/Iso=1.09 Ctu・SD=0.28			耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75	
				別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.08 Is/Iso=1.08			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=1.00	
	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.96 Is/Iso=1.28 Ctu・SD=0.39	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75						
54	八幡東小学校	佐伯区八幡東四丁目27番1号	小学校						
	1号棟1-A			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Iso=1.00 Ctu・SD=0.49	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75	
	1号棟1-B, 2			別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.58 Is/Iso=1.58			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=1.00	
				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Iso=1.00 Ctu・SD=0.52			耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75	
	別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.30 Is/Iso=1.30	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=1.00						
55	国泰寺中学校	1号棟	中区国泰寺町一丁目1番41号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Iso=1.05 Ctu・SD=0.74	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
56	国泰寺中学校	2号棟1 2号棟3, 4, 6 2号棟5 2号棟7	中区国泰寺町一丁目1番41号	中学校					
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.99 Is/Iso=1.32 Ctu・SD=0.56	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Iso=1.00 Ctu・SD=0.42			耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Iso=1.02 Ctu・SD=0.49			耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Iso=1.01 Ctu・SD=0.30	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75						

番号	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考		
							内容	実施時期			
57	牛田中学校	1号棟	東区牛田新町一丁目14番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is0=1.02 Ctu・SD=0.38	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75		
58	二葉中学校	16号棟	東区光町二丁目15番8号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.82 Is/Is0=1.09 Ctu・SD=0.79	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75		
59	戸坂中学校	1号棟	東区戸坂新町三丁目1番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.57	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75		
60	宇品中学校	24号棟A	南区宇品東五丁目1番51号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.83 Is/Is0=1.10 Ctu・SD=0.63	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75		
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is0=1.00 Ctu・SD=0.57	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.92 Is/Is0=1.22 Ctu・SD=0.86	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
									別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.81 Is/Is0=1.08 Ctu・SD=0.36	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
61	仁保中学校	8号棟	南区仁保一丁目56番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.78 Is/Is0=1.04 Ctu・SD=0.31	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75		
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.86 q=1.04			4階S造部分		
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=2.08 Is/Is0=2.77 Ctu・SD=0.58			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75		
62	翠町中学校	3号棟	南区翠四丁目15番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.78 Is/Is0=1.04 Ctu・SD=0.42	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75		
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.77 q=1.39			4階S造部分		

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考	
						内容	実施時期		
63	井口中学校	8号棟A	西区井口明神二丁目12番1号	中学校			耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
									4階S造部分
	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75								
	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75								
	4階S造部分								
8号棟B	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Iso=1.00 Ctu・SD=0.30	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75				
	別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.76 q=3.05			4階S造部分				
別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=1.21 Is/Iso=1.61 Ctu・SD=0.39	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75					
	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)			Is=0.78 Is/Iso=1.04 Ctu・SD=0.45	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75				
別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.78 q=3.12	耐震改修済	—	4階S造部分					
64	観音中学校	1号棟	西区南観音三丁目4番6号	中学校			耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
									4階S造部分
別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.78 Is/Iso=1.04 Ctu・SD=0.37	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75					
	別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)			Is=0.92 q=3.70	4階S造部分				
65	己斐中学校	1号棟	西区己斐上三丁目35番1号	中学校			耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
									4階S造部分
別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.80 Is/Iso=1.06 Ctu・SD=0.55	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75					
	別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)			Is=0.83 q=1.01	4階S造部分				
66	庚午中学校	10号棟	西区庚午中四丁目12番48号	中学校			耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
									4階S造部分
別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Iso=1.00 Ctu・SD=0.32	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75					
	別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)			Is=0.86 q=1.43	4階S造部分				
67	中広中学校	18号棟A	西区中広町三丁目1番41号	中学校			耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
									4階S造部分
	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75								
	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75								
18号棟B	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Iso=1.02 Ctu・SD=0.58	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75				
	別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.86 q=1.72			4階S造部分				
別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.78 Is/Iso=1.04 Ctu・SD=0.62	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75					
	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)			Is=0.94 Is/Iso=1.25 Ctu・SD=0.88	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75				

番号	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考
							内容	実施時期	
68	祇園中学校	1号棟	安佐南区祇園五丁目39番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is <sub>0</sub> =1.01 Ctu・SD=0.29	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=1.37 q=1.46			4階S造部分
69	祇園東中学校	12号棟	安佐南区西原七丁目16番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is <sub>0</sub> =1.02 Ctu・SD=0.38	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.75 q=1.13			4階S造部分
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=1.07 Is/Is <sub>0</sub> =1.42 Ctu・SD=0.81			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
70	城南中学校	5号棟	安佐南区川内六丁目8番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.82 Is/Is <sub>0</sub> =1.09 Ctu・SD=0.50	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
71	伴中学校	10号棟	安佐南区伴中央一丁目7番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is <sub>0</sub> =1.01 Ctu・SD=0.38	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.04 Is/Is <sub>0</sub> =1.04			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =1.00
72	安西中学校	1号棟A	安佐南区高取南三丁目27番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.78 Is/Is <sub>0</sub> =1.04 Ctu・SD=0.54	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.82 q=3.28			4階S造部分
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.90 Is/Is <sub>0</sub> =1.20 Ctu・SD=0.47			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.80 Is/Is <sub>0</sub> =1.06 Ctu・SD=0.60			耐震診断の結果(詳細) Is <sub>0</sub> =0.75
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=1.12 q=1.36			4階S造部分

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考
						内容	実施時期	
73	落合中学校 1号棟1A	安佐北区真亀二丁目1番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.82 Is/Is <sub>o</sub> =1.09 Ctu・SD=0.49	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
				別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.08 Is/Is <sub>o</sub> =1.08			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =1.00
				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is <sub>o</sub> =1.02 Ctu・SD=0.46			耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
				別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.08 Is/Is <sub>o</sub> =1.08			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =1.00
74	可部中学校 17号棟A	安佐北区可部七丁目2番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.83 Is/Is <sub>o</sub> =1.10 Ctu・SD=0.27	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is <sub>o</sub> =1.01 Ctu・SD=0.73			耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
				別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.00 Is/Is <sub>o</sub> =1.00			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =1.00
75	亀崎中学校 1号棟1A, 2A	安佐北区亀崎四丁目1番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is <sub>o</sub> =1.01 Ctu・SD=0.76	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
				別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.75 q=1.07			4階S造部分
				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.88 Is/Is <sub>o</sub> =1.17 Ctu・SD=0.39			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is <sub>o</sub> =1.02 Ctu・SD=0.77			耐震診断の結果(詳細) Is <sub>o</sub> =0.75
				別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.81 q=1.24			4階S造部分

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考	
						内容	実施時期		
76	亀山中学校	安佐北区亀山南三丁目28-1	中学校						
	6-A号棟			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.78 Is/Is0=1.04 Ctu・SD=0.53	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
				別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=1.11 Is/Is0=1.48 Ctu・SD=1.04			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
6-B号棟	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is0=1.02 Ctu・SD=0.54	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75						
77	清和中学校	安佐北区安佐町大字飯室3737番地	中学校						
	1号棟A			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is0=1.02 Ctu・SD=0.39	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)			Is=0.79 Is/Is0=1.05 Ctu・SD=0.52	塔屋部分a 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)			Is=1.59 Is/Is0=2.12 Ctu・SD=1.57	塔屋部分b 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75
	1号棟B			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Is0=1.05 Ctu・SD=0.51			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
1号棟C	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Is0=1.02 Ctu・SD=0.41	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75						
78	日浦中学校	安佐北区あさひが丘七丁目20番1号	中学校						
	1号棟			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.85 Is/Is0=1.13 Ctu・SD=0.34	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
		別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.84 Is/Is0=1.12 Ctu・SD=1.06	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75					
79	船越中学校	安芸区船越六丁目44番1号	中学校						
	15号棟A			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.90 Is/Is0=1.20 Ctu・SD=0.41	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
	15号棟B			別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.76 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.34			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75	
				別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	Is=3.73 q=4.53			4階S造部分	
				別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.52 Is/Is0=1.52			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=1.00	
	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=1.38 Is/Is0=1.84 Ctu・SD=0.50	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Is0=0.75						



番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考	
						内容	実施時期		
80	矢野中学校	安芸区矢野東二丁目16番1号	中学校						
				14号棟1, 3	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.79 Is/Iso=1.05 Ctu・SD=0.64	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
					別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=2.45 Is/Iso=2.45			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=1.00
					別表2(12) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第2次診断法	Is=0.90 Is/Iso=1.20 Ctu・SD=0.47			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
				14号棟2	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Iso=1.02 Ctu・SD=0.81			耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
	別表2(4-1) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	Is=1.99 Is/Iso=1.99	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=1.00						
81	五日市中学校	10号棟1, 2, 3, 4	佐伯区五日市中央六丁目4番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Iso=1.00 Ctu・SD=0.40	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
82	五日市南中学校	佐伯区海老園四丁目2番21号	中学校						
				1号棟東	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.81 Is/Iso=1.08 Ctu・SD=0.32	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
					別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=1.38 Is/Iso=1.84 Ctu・SD=0.83			塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
				1号棟西	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.77 Is/Iso=1.02 Ctu・SD=0.33			耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75
	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=2.34 Is/Iso=3.12 Ctu・SD=2.17	塔屋部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=0.75						
83	可部ふたば幼稚園園舎	安佐北区可部南三丁目695	幼稚園						
				旧館	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.66 Is/Iso=1.22 Ctu・SD=0.46	耐震改修済	—	RC造部分 耐震診断の結果(詳細) Iso=0.54
					別表2(3-2) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	Is=0.96 q=1.33			S造部分 耐震診断の結果(詳細)
新館	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.67 Is/Iso=1.24 Ctu・SD=0.68	耐震診断の結果(詳細) Iso=0.54						

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考						
						内容	実施時期							
84	広島大学附属東雲小学校 校舎(011-024)	南区東雲三丁目1922番1	小学校											
									A棟	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.72 Is/Is0=1.02 Ctu・SD=0.69	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.70
									B棟	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.83 Is/Is0=1.18 Ctu・SD=0.75			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.70
									C棟	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.71 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.65			耐震診断の結果(詳細) Is0=0.70
D棟	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.75 Is/Is0=1.07 Ctu・SD=0.34	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.70											
85	広島大学附属翠小学校 校舎(007-005)	南区翠一丁目1036番1	小学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.71 Is/Is0=1.01 Ctu・SD=0.65	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.70						
86	広島女学院中学高等学校 体育館	中区上幟町12番39号	中学校	別表2(5-6) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版) 鉄骨が充腹材の場合	Is=1.01 Is/Is0=1.24 Ctu・SD=0.50	—	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.81						
87	比治山女子中学高等学校 体育館	南区西霞町81番地の1	中学校						その他の用途:高等学校					
									別表2(5-5) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版) 鉄骨が充腹材の場合	Is=0.81 Is/Is0=1.15 Ctu・SD=0.66	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.70	
88	比治山女子中学校 B棟	南区西霞町232番地	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.70 Is/Is0=1.00 Ctu・SD=0.73	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.70						

番号	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の状況		備考
						内容	実施時期	
89	広島大学附属東雲中学校 校舎(011-021)	南区東雲三丁目1922-1	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.70 Is/Is0=1.00 Ctu・SD=0.67	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.70
90	ノートルダム清心中学校 A棟	西区己斐東一丁目10番1号	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.73 Is/Is0=1.04 Ctu・SD=0.48	耐震改修済	—	耐震診断の結果(詳細) Is0=0.70
								別表1(2) 建築物の耐震診断及び耐震改修の実施について技術上の指針となるべき事項指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法
91	広島学院中学・高等学校 西館 校舎	西区古江上一丁目630	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.73 Is/Is0=1.04 Ctu・SD=0.30	耐震改修済	—	その他の用途:高等学校
								別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)
92	広島学院中学・高等学校 本館 Aブロック	西区古江上一丁目630	中学校	別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is=0.74 Is/Is0=1.05 Ctu・SD=0.62	耐震改修済	—	その他の用途:高等学校
								別表2(5-3) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)

耐震診断の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価(抜粋)

別表1

耐震診断の方法		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
		I	II	III
		地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
(2)	建築物の耐震診断及び耐震改修の実施について技術上の指針となるべき事項指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$

別表2

耐震診断の方法		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性			
		I	II	III	
		地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。	
(3-2)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$	
(4-1)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	—	—	$1.0 \leq I_s / I_{so}$	
(5-3)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s / I_{so} < 0.5$ 又は $C_{tu} \cdot SD < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s / I_{so}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{tu} \cdot SD$	
(5-5)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s / I_{so} < 0.5$ 又は $C_t \cdot SD < 0.125 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s / I_{so}$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_t \cdot SD$
		鉄骨が非充腹材の場合	$I_s / I_{so} < 0.5$ 又は $C_t \cdot SD < 0.14 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s / I_{so}$ かつ $0.28 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_t \cdot SD$
(5-6)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s / I_{so} < 0.5$ 又は $C_{tu} \cdot SD < 0.125 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s / I_{so}$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U \leq C_{tu} \cdot SD$
		鉄骨が非充腹材の場合	$I_s / I_{so} < 0.5$ 又は $C_{tu} \cdot SD < 0.14 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s / I_{so}$ かつ $0.28 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U \leq C_{tu} \cdot SD$
(12)	一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第2次診断法	$I_s / I_{so} < 0.5$ 又は $C_{tu} \cdot SD < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s / I_{so}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{tu} \cdot SD$	

※別表1、2の構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

※別表2に掲げる耐震診断の方法のうち、(4-1)から(5-6)、(11)、(12)の方法における安全性の区分については、補正係数(表中のU及びI<sub>so</sub>を算出する際に用いるU)を1.0とした場合を示している。